

平成26年度第3四半期再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成26年4月1日から平成26年12月31日まで

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは'-'、金額はあるが単位未満のものは'0'で表示している。なお、金額がマイナスの場合は'△'で表示している。  
◎想定進捗率について:年度当初に想定した当期の年度予算に対する進捗率である。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	372万台	461万台	81%	63%	385万台	△13万台	97%
引取時預託(後付預託を除く)	4万台	6万台	72%	75%	5万台	△1万台	86%
合計(A)	377万台	467万台	81%	63%	390万台	△14万台	97%
※引取時預託(後付預託を除く)の年度予算には番号不明被災自動車対分5万台含む。平成26年度3Q実績は右欄を参照。							
引取時預託(後付預託のみ)(B)	3万台	5万台	67%	75%	4万台	△1万台	78%
預託台数合計(A)+(B)	380万台	472万台	81%	63%	395万台	△15万台	96%

(2) 品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成26年度3Q			平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		決算(c)	(a)-(c)
ASR	6,250円	6,370円	△120円	6,370円	△120円	
エアバッグ類	2,130円	2,170円	△40円	2,220円	△90円	
フロン類	1,870円	1,960円	△90円	1,980円	△110円	
合計	10,250円	10,500円	△250円	10,570円	△320円	

(3) 品目別の装備率(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成26年度3Q			平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		決算(c)	(a)-(c)
エアバッグ類	98%	98%	0	97%	1	
フロン類	99%	99%	0	99%	0	

(4) 金額

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	38,473百万円	48,808百万円	79%	63%	40,995百万円	△2,522百万円	94%

※年度予算には番号不明被災自動車対分5百万円含む。平成26年度3Q実績は1百万円。

【予算との比較】

○消費税増税後の反動減が想定より小さく、新車購入時預託台数は予算を大きく上回った。

《新車購入時預託台数実績》

	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
平成26年度予算	90万台	101万台	98万台	172万台	461万台
平成26年度実績	117万台	131万台	124万台		372万台
平成25年度実績	119万台	136万台	131万台	184万台	569万台

○引取時預託台数(後付預託を除く)の進捗率については、定常分、番号不明被災自動車いずれも予算を下回った。

《引取時預託台数(後付預託を除く)内訳》

	平成26年度3Q			
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率
定常	43,381台	60,000台	72%	75%
番号不明被災自動車(※)	81台	500台	16%	100%
合計	43,462台	60,500台	72%	75%

《番号不明被災自動車の総台数見込み》

預託実績総台数(a) (平成26年11月末まで)	総台数見込み(b) (※)	進捗率 (a)/(b)
12,593台	13,000台	97%

(※)平成26年度予算作成時の見込み

平成26年9月時点の見込み(12,593台)における進捗率は100%

(※)番号不明被災自動車の予算には上振れリスク分300台を含む

○各品目の平均単価は、今年度予算策定の基とした前年度実績から低下しており、3品目いずれも予算を下回った。

○各品目の装備率は予算通り。

以上の通り予算を下回る要因はあるが、主として新車販売台数の増加により再資源化等預託金預り収入の進捗率は予算を大きく上回った。

【平成25年度同期実績との比較】

○新車購入時預託台数は平成25年度同期実績を若干下回った。

○各品目の平均単価は平成25年度同期実績を下回った。

以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は平成25年度同期実績を下回った。

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)》

	平成26年度3Q決算		平成26年度予算		平成25年度3Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,250円	5,690円	6,380円	5,760円	6,380円	5,760円
エアバッグ類	2,130円	2,310円	2,170円	2,300円	2,220円	2,300円
フロン類	1,870円	2,120円	1,960円	2,120円	1,980円	2,120円
合計	10,250円	10,120円	10,510円	10,180円	10,580円	10,180円

《品目別預託方法別の装備率》(番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成26年度3Q決算		平成26年度予算		平成25年度3Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	99%	34%	99%	32%	98%	32%
フロン類	99%	31%	99%	30%	99%	30%

【予算との比較】

預託台数合計が予算を大きく上回ったことから、情報管理預託金預り収入の進捗率も予算を大きく上回った。

【平成25年度同期実績との比較】

預託台数合計が平成25年度同期実績を若干下回ったことから、情報管理預託金預り収入も平成25年度同期実績を若干下回った。

情報管理預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	372万台	461万台	81%	63%	385万台	△13万台	97%
引取時預託	4万台	6万台	72%	75%	5万台	△1万台	86%
合計	377万台	467万台	81%	63%	390万台	△14万台	97%

※引取時預託の予算には番号不明被災自動車対分5万台含む。

(2) 金額

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	490百万円	607百万円	81%	63%	508百万円	△18百万円	97%

※年度予算には番号不明被災自動車対分0.1百万円含む。平成26年度3Q実績は0.0百万円。

【予算との比較】

概ね予算通り。

【平成25年度同期実績との比較】

平成25年度同期実績を若干下回った。

《保有債券残高実績》

平成26年度3Q末残高	平成25年度3Q末残高
8,945億円	8,793億円

預託金預り収入計

金額

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	38,963百万円	49,415百万円	79%	63%	41,503百万円	△2,540百万円	94%

※年度予算には番号不明被災自動車対分5百万円含む。平成26年度3Q実績は1百万円。

②特定資産運用収入—再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	8,410百万円	11,271百万円	75%	75%	8,711百万円	△302百万円	97%

2. 事業活動支出

①預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1)品目別の払渡台数

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
ASR	257万台	348万台	74%	79%	254万台	3万台	101%
エアバッグ類	187万台	237万台	79%	78%	171万台	17万台	110%
フロン類	230万台	302万台	76%	79%	222万台	9万台	104%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分を含む。内訳と平成26年度3Q実績は右欄を参照。

(2)品目別の平均単価

	平成26年度3Q			平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,170円	6,190円	△20円	6,200円	△30円
エアバッグ類	2,270円	2,300円	△30円	2,230円	40円
フロン類	2,090円	2,090円	0円	2,090円	0円

(3)金額

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	24,909百万円	33,306百万円	75%	79%	24,150百万円	758百万円	103%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分7百万円含む。平成26年度3Q実績は5百万円。

【予算との比較】

- 引取業者引取台数の進捗率は予算を若干下回った。
  - ASR・フロン類の払渡台数の進捗率については、引取業者引取台数の減少等により予算を下回った。
  - エアバッグ類については、引取業者引取台数が減少したものの、装備率が予算を上回ったこと等により、予算と同水準に留まった。
  - 番号不明被災自動車の払渡台数の進捗率は、3品目いずれも予算を下回った。
  - 番号不明被災自動車の払渡の総台数は12,135台(ASR)となり、平成26年9月時点の総台数見込み12,593台の96%が処理された。
  - 各品目の平均単価はいずれも概ね予算通り。
- 以上の通り、主として払渡台数が予算を下回ったことにより、再資源化等預託金払渡支出の進捗率は予算を下回った。

《引取業者引取台数実績》

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	250万台	340万台	73%	75%	253万台	△3万台	99%

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成26年度3Q		平成25年度3Q 決算
	決算	年度予算	
エアバッグ類	71%	69%	66%
フロン類	87%	87%	86%

《番号不明被災自動車の品目別払渡台数実績》

	平成26年度3Q			
	決算(a)	年度予算(b) (※2)	進捗率 (a)/(b)	想定 進捗率
ASR	610台	840台	73%	75%
エアバッグ類(※1)	444台	720台	62%	75%
フロン類(※1)	317台	600台	53%	75%
情報管理預託金	560台	1,100台	51%	82%

(※1)予算策定時のエアバッグ類及びフロン類の想定装備率  
エアバッグ類58%、フロン類27% (平成26年1月までの払渡台数実績より算出)

(※2)予算には上振れリスク分300台を含む

《番号不明被災自動車の払渡台数とエアバッグ類、フロン類装備率の実績推移》

	平成23年度 (11-3月)	平成24年度	平成25年度	平成26年度			合計
				1Q	2Q	3Q	
ASR	1,724台	6,016台	3,785台	243台	366台	1台	12,135台
エアバッグ類	2,253台	3,704台	830台	303台	90台	51台	7,231台
フロン類	311台	2,479台	117台	7台	194台	116台	3,224台
情報管理預託金	3,449台	6,106台	2,327台	249台	310台	1台	12,442台
エアバッグ類	68%	55%	44%	38%	51%	25%	58%
フロン類	36%	21%	16%	0%	0%	0%	26%

(※)装備率は引取業者引取時における装備率である為、払渡までに数か月のタイムラグが生じる

- 【平成25年度同期実績との比較】
- 各品目の払渡台数は、3品目いずれも前年同期実績を上回った。
  - 各品目の平均単価はいずれも平成25年度同期実績並みとなった。
- 以上を要因として、再資源化等預託金払渡支出は平成25年度同期実績を若干上回った。

情報管理預託金払渡支出

(1)台数

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	263万台	344万台	76%	78%	260万台	3万台	101%

※予算には番号不明被災自動車対応分1千台含む。平成26年度3Q実績は右欄を参照。

(2)金額

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	465百万円	606百万円	77%	78%	417百万円	48百万円	111%

※予算には番号不明被災自動車対応分0.1百万円含む。平成26年度3Q実績は0.1百万円。

【予算との比較】

- 情報管理預託金払渡台数の進捗率は、予算を若干下回った。
  - 単価230円の払渡台数の比率は概ね予算通り。
- 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出の進捗率は概ね予算通りとなった。

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成26年度3Q決算		平成26年度予算		平成25年度3Q決算	
	払渡台数	比率	払渡台数	比率	払渡台数	比率
130円	139万台	53%	186万台	54%	181万台	70%
230円	124万台	47%	158万台	46%	79万台	30%
合計	263万台	100%	344万台	100%	260万台	100%

- 【平成25年度同期実績との比較】
- 払渡台数は平成25年度同期実績並みとなった。
  - 単価230円の払渡台数の比率が平成25年度同期実績を上回った。
- 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は平成25年度同期実績を上回った。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	2,564百万円	3,407百万円	75%	79%	2,169百万円	395百万円	118%

【予算との比較】

- 利息を付与する払渡台数が予算を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出の進捗率も予算を下回った。

【平成25年度同期実績との比較】

- 1台当たりの利息単価が平成25年度同期実績を上回った(ASR利息単価実績:556円→632円)ことから、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成25年度同期実績を大きく上回った。

《各年度の利率》

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	1.299%	1.236%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金払渡支出計

金額

	平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	27,937百万円	37,319百万円	75%	79%	26,737百万円	1,201百万円	104%

※予算には番号不明被災自動車対応分8百万円含む。平成26年度3Q実績は5百万円。

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成26年度3Q				平成25年度3Q		
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	決算対前年度差異	
					(a)-(c)	(a)/(c)
110万台	120万台	92%	75%	97万台	13万台	113%

(2)平均単価

平成26年度3Q			平成25年度3Q	
決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)	決算(c)	決算対前年度差異
				(a)-(c)
11,400円	11,270円	130円	11,250円	150円

(3)金額

平成26年度3Q				平成25年度3Q		
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	決算対前年度差異	
					(a)-(c)	(a)/(c)
12,561百万円	13,519百万円	93%	75%	10,958百万円	1,603百万円	115%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成26年度3Q				平成25年度3Q		
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	決算対前年度差異	
					(a)-(c)	(a)/(c)
1,118百万円	1,254百万円	89%	74%	865百万円	252百万円	129%

【予算との比較】

○中古車輸出が想定を上回る増加傾向にあり、輸出返還台数の進捗率は予算を大きく上回った。  
○輸出返還平均単価は予算を若干上回った。  
以上の通り、主として輸出返還台数の増加により再資源化預託金等輸出返還支出の進捗率は予算を大きく上回った。

《輸出返還台数実績》

	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
平成26年度予算	30万台	30万台	30万台	30万台	120万台
平成26年度実績	36万台	38万台	36万台		110万台
平成25年度実績	29万台	34万台	34万台	36万台	133万台

【平成25年度同期実績との比較】

○輸出返還台数は平成25年度同期実績を上回った。  
○輸出返還平均単価は平成25年度同期実績を若干上回った。  
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は平成25年度同期実績を大きく上回った。

【参考】輸出返還平均単価の推移

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度3Q
9,720円	10,470円	10,760円	10,760円	11,140円	11,190円	11,170円	11,250円	11,400円

【予算との比較】

利息を付与する輸出返還台数が予算を大きく上回ったことから、未払再資源化預託金等利息支払支出の進捗率は予算を大きく上回った。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成26年度3Q			平成25年度3Q	
	決算(a)	予算(b)	差異(a)-(b)	決算(c)	決算対前年度差異
					(a)-(c)
利息単価	1,021円	1,042円	△21円	892円	129円

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成26年度3Q		
	決算	年度予算	予算進捗率
平成16年度	9万台	14万台	65%
平成17年度	36万台	42万台	85%
平成18年度	28万台	28万台	101%
平成19年度	11万台	15万台	73%
平成20年度	7万台	8万台	90%
平成21年度	7万台	5万台	127%
平成22年度	5万台	4万台	132%
平成23年度	4万台	1.6万台	224%
平成24年度	1.7万台	1.0万台	177%
平成25年度	1.4万台	1.0万台	146%
平成26年度	0.7万台	0.6万台	124%
合計	110万台	120万台	92%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

(※)なお、当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

【平成25年度同期実績との比較】

利息を付与する輸出返還台数、および1台あたりの利息単価が平成25年度同期実績を上回った(利息単価実績:892円→1,021円)ことから、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成25年度同期実績を大きく上回った。

《各年度の利率》

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	1.299%	1.236%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金輸出返還支出計

金額

平成26年度3Q				平成25年度3Q		
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	決算対前年度差異	
					(a)-(c)	(a)/(c)
13,679百万円	14,773百万円	93%	75%	11,823百万円	1,856百万円	116%

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額

平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
138百万円	159百万円	87%	96%	303百万円	△165百万円	46%

※予算には番号不明被災自動車対応分7百万円含む。平成26年度3Q実績は、右欄を参照。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
14百万円	-	-	-	27百万円	△13百万円	52%

他会計への繰入金支出計

金額

平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
152百万円	159百万円	96%	96%	330百万円	△178百万円	46%

※予算には番号不明被災自動車対応分7百万円含む。平成26年度3Q実績は、右欄を参照。

《出えん等先の内訳》

	出えん等額(※)	
	平成26年度3Q	平成25年度3Q
資金管理人	-	111百万円
指定再資源化機関	152百万円	152百万円
情報管理センター	-	67百万円
合計	152百万円	330百万円

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額

《使途別内訳》

使途別内訳	出えん等先	出えん等額(※)			
		平成26年度3Q 実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率
離島対策等支援事業費用	指定再資源化機関	152百万円	152百万円	100%	100%
番号不明被災自動車対応費用	資金管理人	-	7百万円	0%	0%
合計		152百万円	159百万円	96%	96%

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額

○他会計への繰入金支出は第1四半期に発生し、第2及び第3四半期には新たな発生はなかった。

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入—再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額

平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
41,709百万円	52,378百万円	80%	78%	38,459百万円	3,251百万円	108%

※予算には番号不明被災自動車対応分14百万円含む。平成26年度3Q実績は5百万円。

【予算との比較】

主として払渡支出の出金額の減少分と、輸出返還支出の出金額の増加分の差し引きにより、特定資産取崩収入の進捗率は予算を若干上回った。

【平成25年度同期実績との比較】

主として払渡支出及び輸出返還支出の出金額が平成25年度同期実績を上回ったため、特定資産取崩収入は平成25年度同期実績を上回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出—再資源化預託金等特定資産組入支出

金額

平成26年度3Q				平成25年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
49,394百万円	62,013百万円	80%	67%	52,549百万円	△3,155百万円	94%

※予算には番号不明被災自動車対応分7百万円含む。平成26年度3Q実績は1百万円。

【予算との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が予算を上回ったため、特定資産取得支出の進捗率は予算を上回った。

【平成25年度同期実績との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が平成25年度同期実績を下回ったため、特定資産取得支出は平成25年度同期実績を下回った。